

令和7年度 多職種連携・浦添市介護支援専門員等従事者研修会 アンケート
 精神疾患の方や疑いの方へ私たちにできること～地域包括ケアシステムに向けて～
 令和6年11月13日(木) 13:30～16:00

回答/参加者 53名/57名 回答率:93%
 (提出方法:用紙 47名・WEB 6名)

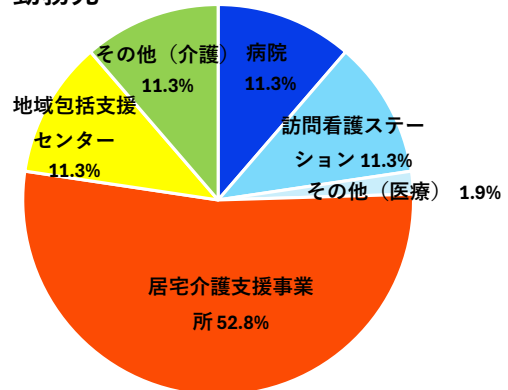
1. 勤務先

勤務先		数	割合
医療	病院	6	11.3
	訪問看護ステーション	6	11.3
	その他(医療)	1	1.9
介護	居宅介護支援事業所	28	52.8
	地域包括支援センター	6	11.3
	その他(介護)	6	11.3
合計		53	100

※その他(医療) 通所リハ1件

※その他(介護) 相談支援事業所3件、
 小規模ホーム1件、基幹相談1件

1. 勤務先

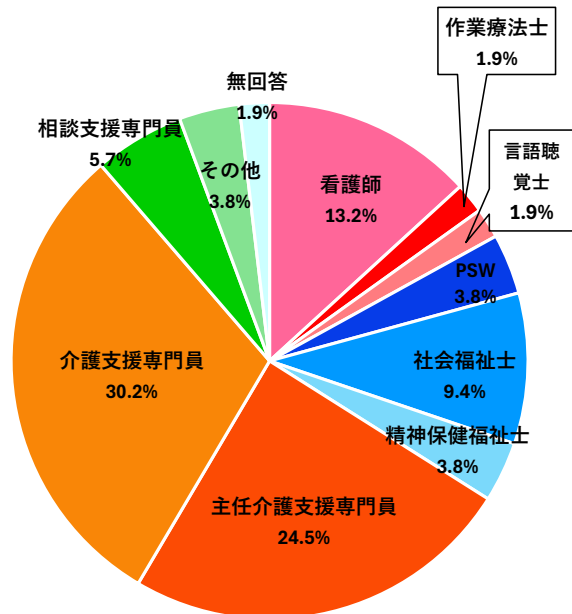


2. 職種(現在の業務内容にあたる主な資格を一つ記入)

職種	数	割合
看護師	7	13.2
作業療法士	1	1.9
言語聴覚士	1	1.9
PSW	2	3.8
社会福祉士	5	9.4
精神保健福祉士	2	3.8
主任介護支援専門員	13	24.5
介護支援専門員	16	30.2
相談支援専門員	3	5.7
その他	2	3.8
無回答	1	1.9
医師	0	0
歯科医師	0	0
薬剤師	0	0
保健師	0	0
栄養士	0	0
歯科衛生士	0	0
理学療法士	0	0
MSW	0	0
介護福祉士	0	0
合計	53	100

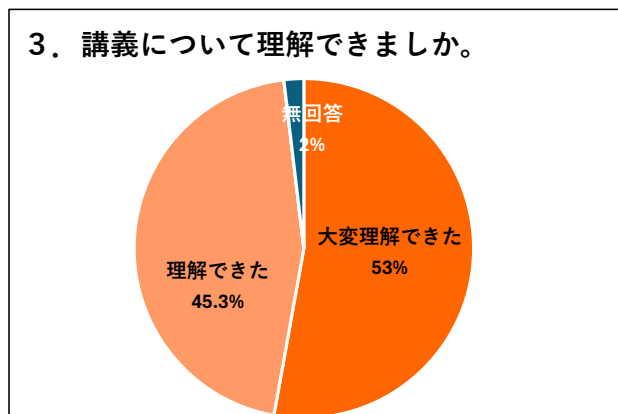
※その他(相談員1件、事務1件)

2. 職種



3. 講義について理解できましたか。

大変理解できた	28
理解できた	24
理解できなかった	0
まったく理解できなかった	0
無回答	1
合計	53



4. パネルディスカッションの内容はどうでしたか。

・精神疾患の相談先が分かって良かった。
・今まで知らなかった精神等が分かってよかった。
・非常に良かった。
・解り易く良かったです。
・精神疾患の方々に対して、各職種で様々な対応をしていることが、少し分かることができました。
・色々な角度からの目線での内容であった。学びが多く、相談先に困っていた事例があり助けになった。
・時間が短かったなので、もう少し詳しく内容を聞きたかったです。
・職場の人によりそった内容で分かりやすかった。
・もう少し説明の時間がほしかった。
・医療・行政・福祉それぞれの分野からの意見がきけて有意義でした。
・いろいろな方の話を聞けてすごく勉強になりました。病院・行政 役割が見えました。（困り事のつなぎ先として）どの部署でも相談していいんだと思えました。
・様々な職種、業務内容きけて良かった。
・日頃かわかることの少ない職種の方の貴重な意見、お話が伺えました。一つの職種で悩まず話していくことを大切にしていきたいと思います。
・具体的な事例も聞けてよかった。支援者の姿勢、それぞれの職種からの考えが聞けて学びが多かった。
・時間が足りませんでしたが、各方面の職種の方たちからのお話がきけて参考になりました。チームで対応することが大切だと改めて感じました。
・とても勉強になりました。まだ新人でわからない事も多かったですが、今日研修を活かしていきます。
・各専門職の視点から講義もありとても有意義だった。
・いろいろな専門分野より貴重なお話がきけて良かった。

4. パネルディスカッションの内容はどうでしたか。(続き)

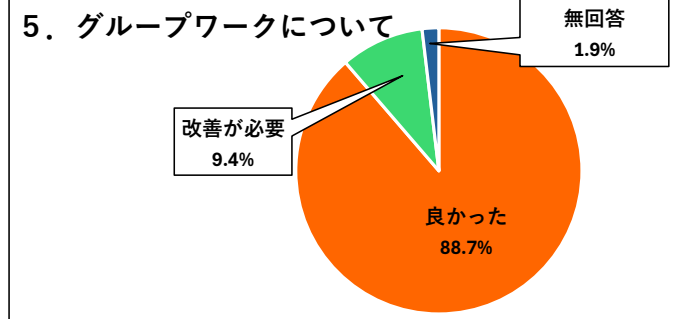
・もう少しゆっくり話を聞いてみたかった。
・大変良かったです。
・急ぎすぎて、パネルディスカッションは2つぐらいが良かった。でも皆さんのパネルディスカッションはとても良かったです。
・良かったと思いました。今後、連携できるようがんばります。
・各専門家のお話し参考になりました。「患者さんがかわいくみえたらこっちのもん！」がひびきました。
・資料がわかりやすく良かった。多職種の取り組みやアドバイスは活かせる内容でした。
・理解できました。
・色々な話をきけてとても勉強になりました。
・資料があり、各分野の事業内容や事例を通して分かりやすい内容だった。
・自身の生活、仕事、利用者等との接しに役立てる内容でした。
・後藤先生を始め皆さまの関わりや今までの実績について、感心させられました。専門性が高く、様々なケースの対応は、すばらしかったです。
・事例を交えていて、とてもためになった。
・リアルタイムで支援に影響する内容で勉強になりました。
・良かった。勉強になった。
・てらすクリニックの後藤先生の話が聞けて良かった。
・後藤先生の活かしがポイントにまとめられてわかりやすかったです。
・1つの事例をもとにディスカッションできるとより支援内容に落とし込めたと思います。
・それぞれの取り組みの内容がわかりよかった。
・まずは相談、人と人との繋がりが大事。顔の見える連携が大事ということを痛感した。
・時間が足りないくらい、大事な話を聞かせて頂きました。
・良く理解することができました。
・窓口が多くあることを学べたこと、すぐこの人は「精神疾患だ」「認知症だ」と決めつけて対応せず「人」として考えることが学べとても良かったです。
・わかりやすくよかったです。
・興味深く拝聴しました。人と人とのつながりということは日頃より痛感しておりますが、精神疾患の方や疑いのある方についてその方たちの居場所づくりほっとする場所、相談できる人がいる。そうした居場所づくりをこれから多職種連携の場で何とか模索解決できたらなぁと思います。
・とても有意義でした。多職種連携が大切だと改めて思いました。
・それぞれの視点を知ることができ良かったです。
・良かった

4. パネルディスカッションの内容はどうでしたか。(続き)

- ・色々な事業事業所の話が聞けてよかった。
- ・それぞれの役割が理解できた。講師の後藤医師の話をもっと聞きたかった。

5. グループワークについて

良かった	47
改善が必要	5
無回答	1
合計	53



上記の理由についてお聞かせください。

- ・内容は良かったが、短時間すぎた。
- ・他職種の経験等が聞けてよかった。
- ・仲良くなりました。
- ・それぞれの意見が聞けた。
- ・医療と福祉の壁を取り除いて、一緒に活動できるよう話し合えることができて良かったです。
- ・少し時間が短かったので、時間が欲しかったです。
- ・1人1人に発言する機会があり、みんなの意見がきけてよかった。
- ・時間が短くまとめることに大変だった。
- ・支援者の取り組みがはげみになります。
- ・グループワークの内容と一緒に色々な方につなげることができる意見が聞ける。とてもいい場だと思います。
- ・多職種でのチーム編成で良かったです。
- ・話しやすい空気をみなさんで作ってもらい話しやすかったです。
- ・顔合わせてつながれた。フラットなつながりがもてた。
- ・様々な職種の方と、普段できないお話しが出来たのと、それぞれの職種の仕事の内容等を話せて良かったです。
- ・色々な意見が聞けました。
- ・いろいろな立場の課題や意見について聞くことができてよかった。
- ・顔の見える関係を築いていきたいと思った。
- ・わきあいあいと課題に対してお話をきくことができ良かった。次の多職種連携研修会にも参加したいと思った。
- ・活発な事例や意見があって参考になりました。

上記の理由についてお聞かせください。（続き）

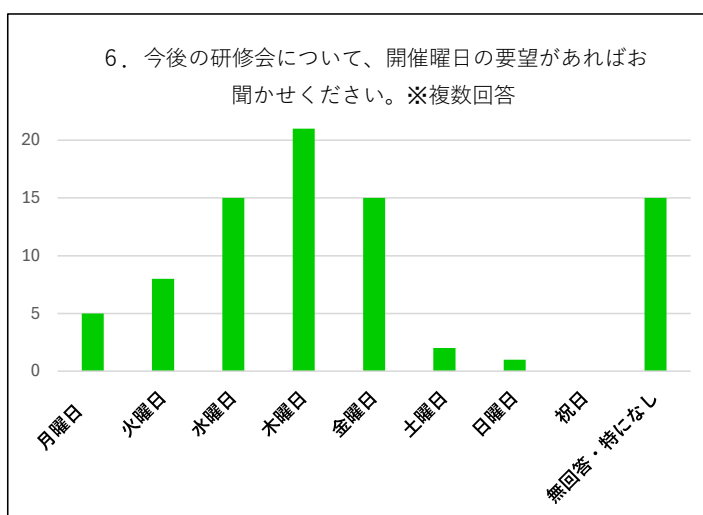
・多職種での交流はとても良かったです。
・多職種と意見交換できて良かった。
・顔の見える関係で話しできたので良かった。
・顔合わせが大事と皆が思っている事が分かったので安心しました。
・活発な意見がでた。
・各種事業所、専門職の意見を交換する場を頂き、連携を図る大切さを感じました。
・専門知識がなくても話し合えるテーマだったので参加しやすかった。
・フランクな雰囲気の中、他事業の意見が聞けました。
・多くの話しをきけた。
・それぞれが発言できてよかった。
・事業所によって対応内容が違い参考になりました。
・顔の見える関係につながってよかった。
・介護保険、障がいそれぞれのサービス内容・システムの違い・移行後の対応の困難さが聞けた。包括以外のケアマネさんと繋がった。
・様々な職種の人との顔合わせて話ができて良かったです。
・全員の意見を聞くことができてました。
・グループ内で意見がよく出ていました。進行役の方やグループ内の方の協力体制もとても良かったと思います。
・医療（訪看）との連携がとれない状況をしる。
・皆さん積極的に発言されて楽しくワークを進められました。「仲良し」になるととてもいいグループワークでした。
・話が逸れると軌道修正が必要。時間があればいいが、細かく配分を伝えてもいいかと思います。
・関係機関で連携をする上でもグループワークは必要だと改めて実感しました。
・ざっくばらんに話しが聞けた
・顔の見える関係が作れた。
・時間が短い。もう少し内容を深く。
・時間配分

6. 今後の研修会について、取り扱ってほしいテーマについてご要望等があればお聞かせください。

・ 難病医療の相談
・ 精神疾患で知っていたほうがいい手当てやいろいろな手続き類
・ 看取りなどのテーマ
・ 精神、問題事例の対応
・ 支援者の方のメンタルととのえ方法、疾患ごとにどのような対応があって成功例、失敗例のように支援方法がわかる研修会を聞いてみたいです。（例えば アルコール→入院したらやめられるが退院したら又飲酒してしまったなど）
・ また多職種連携向けおねがいします。
・ もう1度同じ内容で研修をやって欲しいです。
・ 今回の研修のような多職種連携のテーマで取り扱ってほしい。
・ BCP研修を取り扱ってほしい。
・ 利用者のKPが精神疾患の場合
・ 今回の研修のパートⅡを取り扱ってほしい。
・ ハラスメントの現状、支援者ができる対応策
・ ストレスの向き合い方、メンタルヘルス
・ 居宅事業所内での業務やコミュニケーションについての事。他はどのような取り組みを行っているのでしょうか。
・ 家族を含めた精神疾患の関わり方（遺伝性が強い）
・ 重度障害者の事例をもとに事例検討等
・ ターミナル支援について 訪問診療など医療とケアマネとの連携
・ 独居高齢者の住宅について、保証人の問題等
・ 意思決定支援
・ もう少し多職種の連携研修お願いします。
・ 障害サービスと介護保険サービスの併用利用について
・ 後藤先生から勉強会を開催します！と力強い宣言を嬉しく受け取りました。取り扱ってほしいテーマについては特に充分考えていないので今のところないです。
・ 困難ケースに焦点をあてて、様々な対応について勉強してみたい
・ 精神疾患（疑い含む）の方への初期支援について
・ 認知症と精神疾患を併せ持つ方や50才80才問題など

7. 今後の研修会について、開催曜日の要望があればお聞かせください。※複数回答

月曜日	5
火曜日	8
水曜日	15
木曜日	21
金曜日	15
土曜日	2
日曜日	1
祝日	0
無回答・特になし	15
合計	82



8. 今後の研修会について、開催時間の要望があればお聞かせください。※複数回答

10：00～12：00	4
14：00～16：00	40
16：00～18：00	3
19：00～21：00	3
その他	0
無回答	6
合計	56

